

執筆：SecurityScorecard 中村 悠

編集：SecurityScorecard 橋本 詩保

今だから知りたい、『脅威インテリジェンス』 シリーズ # 1

第一講：「インテリジェンス」とは？ 『脅威インテリジェンス』とは？

昨今、様々なメディアで『脅威インテリジェンス』という単語が登場しています。人によっては、「また、インテリジェンスか！」と反応する方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

確かに、今流行りのAI（Artificial Intelligence）にも含まれるこの単語。とても印象に残る言葉ではありますが、実際に何を意味しているのか、非常に捉えにくい言葉ではないのでしょうか。

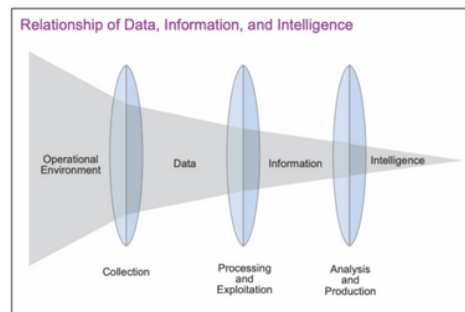
ただ、ここ最近、ますます高度化の一途を辿る標的型攻撃。この『脅威インテリジェンス』を正しく捉え活用しないと、防ぐことが非常に難しいとも言われています。

そもそも、「インテリジェンス」とは何か？

『脅威インテリジェンス』について説明を始める前に、「インテリジェンス」という単語について、少し深掘って考えてみたいと思います。

元々、「インテリジェンス」の活用は軍事での活用が最初だったと言われています。アメリカの「アメリカ統合参謀本部（Joint Chiefs of Staff）（※）」が管理している文書を紐解くと、「インテリジェンス」について、以下の図と共にこんな2つの記載が見当たります。

（※）<https://www.jcs.mil/>



続きを見たい場合は

メーカーBlog^

<https://securityscorecard.com/what-is-threat-intelligence-jp>